

地域計画

策定年月日	令和7年3月11日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	玉名市 (43206)
地域名 (地域内農業集落名)	滑石地域 (小浜、上、下、小路、清松、晒、共和、塩浜 全8集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	331.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	249.9 ha
② 田の面積	316.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	14.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	92.7 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

区画整理されてはいるが、農地1筆毎の面積は狭く、用排水路及び農道の整備が不十分であり、農地としての利便性が悪い箇所が存在する。耕作者の高齢化も進んでおり、用排水路の清掃などの維持管理にも人手不足が懸念される。地域の担い手への集積率は50.8%である。地域の耕作者として大型農家が複数存在するが、圃場が点在しており、生産性の効率化を図るための集約化を促進することが課題である。

【基礎データ】(農林業センサス2020より) ※令和2年度
総農家数：163戸 (うち、農業経営体数:96経営体)
主な作物：水稻・小麦・大豆・レンコン

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

米・麦・大豆等の土地利用型作物の経営については、担い手への集積・集約を進め、生産性の効率化を図る。またレンコンの産地化、その他野菜等への転換についても検討し、農地の活用を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域の担い手である認定農業者や認定新規就農者を中心に農地の集積・集約化を図る。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	50.8	%	将来の目標とする集積率
			78.8 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
離農や経営規模の縮小等による農地の継承については、目標地図に位置付けた担い手への集約を進め、農地の幹旋ができる体制を構築する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
離農等による農地の荒廃化を防ぐため、担い手への農地の集積を進めるとともに、今後は集約化を推進していく必要がある。担い手同士の話し合いによる農地交換を進め、作業の効率化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地の貸し借りは、農地中間管理機構の活用を促進するものとし、担い手の意向に沿った農地の集約化を段階的に図っていく。
(3)基盤整備事業への取組
農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を促進するため、農道、用排水の整備、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備の取組み等について検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
県・市・JA等の関係機関が協力し、相談から就農まで、切れ目のない支援を実施していく。また、事業を活用した経営継承等の支援にも取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
農業支援サービスを行う事業体の情報を集約し、地域内で共有することで、作業委託を必要とする経営体が積極的に活用できる環境整備を行う。これにより地域全体の農業経営を維持することで、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

③スマート農業技術やデジタル技術の導入により、農作業の負担軽減や効率的な農業経営を実現させ、稼げる農業の確立を目指す。

⑦高齢化や人手不足を補うため、農道・水路の維持管理について、地域全体で取り組み、環境を整える。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	1015	水稻、イチゴ、ミカン	0.94 ha	ha	水稻、イチゴ、ミカン	0.94 ha	ha	A015	
認農	1054	水稻、キュウリ	0.84 ha	ha	水稻、キュウリ	0.84 ha	ha	A054	
認農	1108	水稻	15.44 ha	ha	水稻	31.74 ha	ha	A108	
認農	1113	水稻、トマト	0.92 ha	ha	水稻、トマト	0.92 ha	ha	A113	
認農	1137	水稻、大麦、大豆	6.00 ha	ha	水稻、大麦、大豆	6.00 ha	ha	A137	
認農	1172	水稻、イチゴ	1.91 ha	ha	水稻、イチゴ	1.91 ha	ha	A172	
認農	1175	水稻、小麦、露地ミカン	0.16 ha	ha	水稻、小麦、露地ミカン	0.16 ha	ha	A175	
認農(法)	1191	蓮根	40.41 ha	ha	蓮根	73.90 ha	ha	A191	
認農	1200	水稻、麦、飼料用米	0.71 ha	ha	水稻、麦、飼料用米	0.71 ha	ha	A200	
認農	1239	水稻、白菜、キャベツ	1.05 ha	ha	水稻、白菜、キャベツ	1.05 ha	ha	A239	
認農(法)	1257	水稻、加工米、麦、大豆	40.21 ha	ha	水稻、加工米、麦、大豆	51.22 ha	ha	A257	
認農	1271	水稻、ミニトマト	0.09 ha	ha	水稻、ミニトマト	0.09 ha	ha	A271	
認農	1324	水稻、イチゴ	0.45 ha	ha	水稻、イチゴ	0.45 ha	ha	A324	
認農	1327	水稻、イチゴ	1.16 ha	ha	水稻、イチゴ	1.16 ha	ha	A327	
認農	1375	水稻、小麦	3.74 ha	ha	水稻、小麦	13.47 ha	ha	A375	
認農(法)	1407	水稻、小麦、大麦、ミニトマト、ライスセンター	1.90 ha	ha	水稻、小麦、大麦、ミニトマト、ライスセンター	2.85 ha	ha	A407	
認農	1459	水稻、イチゴ	1.87 ha	ha	水稻、イチゴ	1.87 ha	ha	A459	
認農	1496	水稻、ミニトマト	0.47 ha	ha	水稻、ミニトマト	0.47 ha	ha	A496	
認農	1508	ミニトマト、水稻、オクラ、大豆	0.58 ha	ha	ミニトマト、水稻、オクラ、大豆	0.58 ha	ha	A508	
認農	1573	水稻、小麦、大麦	18.19 ha	ha	水稻、小麦、大麦	22.86 ha	ha	A573	
認農	1574	ミニトマト	0.44 ha	ha	ミニトマト	0.44 ha	ha	A574	
認農	1575	水稻、イチゴ	0.59 ha	ha	水稻、イチゴ	0.59 ha	ha	A575	
認農	1577	水稻、小麦、飼料用米、レンコン、温州ミカン	2.37 ha	ha	水稻、小麦、飼料用米、レンコン、温州ミカン	2.55 ha	ha	A577	
認農	1588	水稻、イチゴ	1.42 ha	ha	水稻、イチゴ	1.42 ha	ha	A588	
認農(法)	1596	水稻、大豆、麦	7.55 ha	ha	水稻、大豆、麦	7.55 ha	ha	A596	
認農	1604	水稻、レンコン	2.33 ha	ha	水稻、レンコン	2.47 ha	ha	A604	
認農	1620	水稻、温州ミカン	2.11 ha	ha	水稻、温州ミカン	3.38 ha	ha	A620	
認農(法)	1648	水稻、モチ米、ジャガイモ	0.05 ha	ha	水稻、モチ米、ジャガイモ	0.05 ha	ha	A648	
認農	1691	水稻、レンコン、ナス	3.53 ha	ha	水稻、レンコン、ナス	10.59 ha	ha	A691	

認農	1730	WCS、ミントマト、柿、不知火	0.08 ha	ha	WCS、ミントマト、柿、不知火	0.08 ha	ha	A730	
認農	1732	水稻、麦	1.23 ha	ha	水稻、麦	1.23 ha	ha	A732	
認農	1893	水稻、麦、大豆	0.23 ha	ha	水稻、麦、大豆	0.23 ha	ha	A893	
認農	1902	水稻、飼料用米	0.97 ha	ha	水稻、飼料用米	0.97 ha	ha	A902	
認就	1921	水稻、レンコン	8.08 ha	ha	水稻、レンコン	15.93 ha	ha	A921	
認就	2023	レンコン、水稻	0.15 ha	ha	レンコン、水稻	0.15 ha	ha	B023	
計	35経営体		168.17 ha	0 ha		260.83 ha	0 ha		
※「属性」欄の記載 認定農業者は「認農」、認定農業者かつ法人は「認農(法)」、認定新規就農者は「認就」と記載する。									

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)